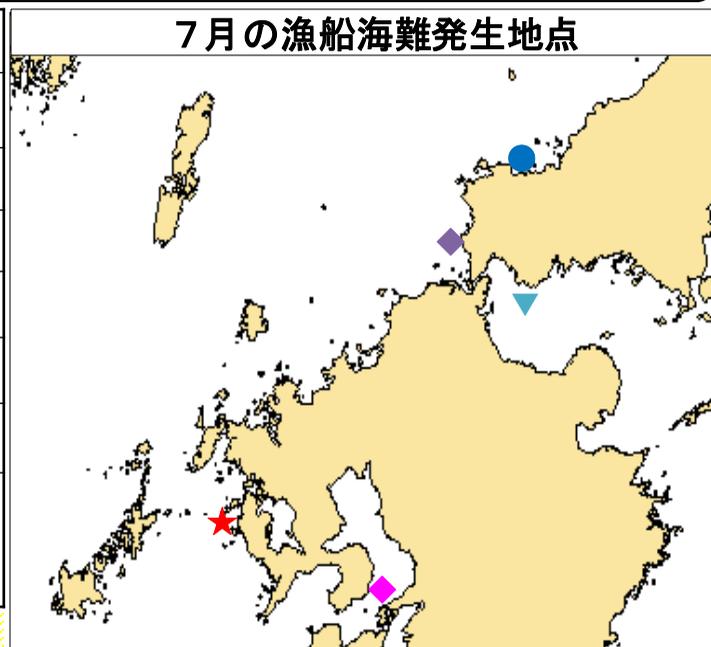




漁船海難月報

令和7年8月号 第七管区海上保安本部
第261号 交通部安全対策課 発行令和7年7月発生
七管内漁船海難 5隻令和7年7月末現在 累計 34隻
漁船海難発生隻数は前年に比べ 3隻減少

漁船海難隻数 (速報値)			県別内訳	
			7月	令和7年累計
衝突	★	1	山口県 3	6(2)
転覆	▼	1	福岡県 1	8(5)
浸水	●	1	佐賀県 0	1(3)
運航不能 (バッテリー過放電)	◆	1	長崎県 1	19(22)
運航不能 (その他)	◇	1	大分県 0	0(5)
合計：5隻 死亡、行方不明者：0名			合計 5隻	34隻(37隻) ()は昨年同月



累計死亡・行方不明者数 1名(令和7年7月末日現在)

衝突事故に注意



令和7年7月27日、七管区内において、漁船とプレジャーボートが衝突し、プレジャーボートの船長が死亡する痛ましい事故が発生しました。

事故原因については調査中ですが、衝突事故の多くは、漁獲物の仕分け作業や居眠り等により見張りを疎かにした場合や、相手が避けるもの等と思い込み衝突を避ける動作が遅れた場合に発生します。

航行中・錨泊中問わず【常時適切な見張りの徹底】、【早期避航の徹底】について注意をお願いします。

■ 事故概要

令和7年7月27日、漁船A丸とプレジャーボートB丸が衝突、B丸船長が海中転落し、A丸により救助されましたが、心肺停止の状態であり、その後、搬送先の病院で死亡が確認されました。

現場海域ではB丸が二つに割れ、船首部と船尾部が漂流していたことから、巡視艇により回収しました。

また、漁船A丸船長については、「業務上過失致死及び業務上過失往来危険」の容疑で通常逮捕されました。

なお、衝突原因は現在調査中です。



漁船A丸



割れたプレジャーボートB丸 船首部



割れたプレジャーボートB丸 船尾部